

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域の公民館で開催されているS型デイサービス「いきいき教室桃源の会」が第2・第4月曜の午前中に実施されているが、月曜日の午前中が入浴時間となっているため、利用者が地域の活動に参加しにくい状況となっており、地域活動との連動を十分に検討できていない	利用者が地域の高齢者向け活動に参加しやすい環境を整え、地域とのつながりを深めながら、生活の幅を広げられるようにする	「いきいき教室桃源の会」の開催曜日・時間と事業所の入浴スケジュールを照らし合わせ、参加しやすいよう入浴の曜日の見直しを検討する	12ヶ月
2	4	民生委員の運営推進会議への参加が難しい状況が続いている。そのため、地域の民生委員との情報共有や連携が十分に図れず、会議への参加を促すための時間設定の見直しが必要だと感じている	民生委員が無理なく運営推進会議に参加できる環境を整え、地域との連携を深めながら、事業所の取組みや課題を共有できる体制をつくる	民生委員と継続的に連絡を取り、参加しやすい方法や意向を確認する。また、事業所の意向を丁寧に伝え、協力を依頼する 民生委員の勤務状況を踏まえ、参加しやすい時間帯への会議時間の調整を検討する	12ヶ月
3	6	身体拘束防止委員会議事録は職員間で回覧しているものの、全職員に確実に共有できているか確認する仕組みが整っていない	身体拘束防止委員会議事録を確実に周知し、全職員が内容を把握できる体制を整える	回覧簿または議事録に確認欄を設け、全職員の確認状況を記録する 確認が済んでいない職員がいる場合は、個別に声かけをおこない、確実な共有につなげる	3ヶ月
4	35	防災訓練の実施後に、職員間での反省会や振り返りが行われておらず、訓練内容の改善点や課題を共有する機会が確保できていない	防災訓練の実施後に必ず振り返りを行い、職員全体で課題を共有し、次回の訓練や実際の災害対応に活かせる体制を整える	防災訓練終了後に、短時間でも必ず反省会を実施する仕組みをつくる 反省内容を全職員に共有できるように、議事録や要点を掲示・回覧する	12ヶ月
5					ヶ月